

「アライナー矯正の可能性について」

田村和生

抄録

昨今アライナー矯正治療の流行が目立って見える一方、実情は「並ばない」「仕上がりに満足できない」「かみ合わせが崩れる」と不具合を聞くことも多い。しかしながら、可能性が期待できる技術であることに異存はない。審査・診断とそれに従ったゴールイメージを踏まえ、歯の移動距離や回転など、治療効果を加味したアライナー治療の可能性について述べてみたい。

「最良のデジタルワークフローを考える」

大学泉介

抄録

口腔内スキャナーを導入する歯科医院が増える一方、データの送受信や指示書の管理など、多くの歯科技工所が様々な方法で業務を行っている。歯科医院と歯科技工所にとってこれから加速していく歯科医療のデジタル化に対して、データの送受信による歯科補綴物の製作はもちろんのこと、セキュリティ対策やサイバー保険加入による医療データ防衛環境も含め、最良のデジタルワークフローについての見解をお話したい。